

◎東日本大震災・福島第一原発事故の主な動き (2011年3月11日～5月20日)

月 日	原発事故関連の主な動き (文末のカッコ内は時間表示)	関連学会・団体などの動き
3月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震発生 (14:46)。直後に大津波襲来</li> <li>福島第一原発1, 2号機の緊急炉心冷却システム (ECCS) が作動停止</li> <li>原子力緊急事態宣言発令 (政府原子力災害対策本部および同現地対策本部設置)</li> <li>政府◆第一原発から半径3km以内に避難指示, 10km以内に屋内待避指示 (21:23)</li> </ul>	
3月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府◆第一原発から半径10km圏内に避難指示を拡大 (5:44)</li> <li>菅首相, 第一原発をヘリコプターで視察</li> <li>第二原発事故について原子力緊急事態宣言発令</li> <li>政府◆第二原発から半径3km圏内の避難指示, 3~10km圏内の屋内待避指示 (7:45)</li> <li>1号機ベント開始 (10:17)</li> <li>1号機で水素爆発 (15:36)</li> <li>政府◆第二原発から半径10km圏内に避難指示を拡大 (17:39)</li> <li>政府◆第一原発から半径20km圏内に避難指示を拡大 (18:25)</li> <li>1号機圧力容器への海水注入作業開始 (20:20)</li> </ul>	
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>3号機ベント開始 (8:41)</li> <li>2号機ベント開始 (11:00)</li> <li>3号機原子炉への海水注入開始 (13:12)</li> <li>東電◆計画停電を発表 (20:20)</li> </ul>	
3月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画停電で首都圏の交通機関運休, 大混乱に</li> <li>3号機で水素爆発 (11:01)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放医研●「ヨウ素を含む消毒剤などを飲んではいけません—インターネット等に流れている根拠のない情報に注意—」Web掲載</li> </ul>
3月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2号機で爆発音, 圧力制御室が破損 (6:14)。4号機でも爆発音, 建屋の壁が大破。4号機出火 (9:38) →鎮火確認 (12:25)</li> <li>政府◆第一原発から半径20~30km圏内の屋内待避指示 (11:00)</li> <li>官報公示◆第一原発で緊急作業にあたる労働者の実効線量限度を100mSvから250mSvに引き上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東大病院放射線治療チーム (チーム中川) ●twitter, ブログを開始。23日にはフォロワーが20万を突破。</li> <li>日本医学放射線学会●「緊急被ばくの事態への放射線科医としての対応について」Web掲載</li> <li>放医研●「一般的な除染の方法」Web掲載</li> </ul>
3月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>4号機で再び出火 (5:45)</li> <li>3号機で白煙発生 (8:30)</li> <li>文科省◆原発20km付近でモニタリング開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本放射線腫瘍学会●「被災した放射線治療患者の受け入れについて」Web掲載</li> </ul>
3月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚労省◆「放射能汚染された食品の取り扱いについて」報道発表 (Web掲載)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本核医学会●「被災者の皆様, とくにお子さんをお持ちの被災者の皆様へ: 安定ヨウ素剤による甲状腺保護は不要」Web掲載</li> </ul>
3月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力安全・保安院◆1~3号機はINES (国際原子力・放射線事象評価尺度) 評価で「レベル5に相当」と暫定評価を発表。4号機はレベル3 (17:50)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本医学放射線学会●「放射線被ばくなどに関するQ&amp;A」Web掲載</li> <li>日本放射線影響学会●「福島原子力発電所の事故に伴う放射線の人体影響に関する質問と解説 (Q&amp;A)」Web掲載</li> </ul>
3月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>官房長官会見◆「福島県のホウレンソウ, 牛乳から基準値を超える放射線量検出」を発表</li> </ul>	
3月20日		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本核医学会●「被災地から十分離れた地域に居住されている方の被ばく, 汚染および被災地から避難された方の汚染について」</li> </ul>
3月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1~4号機の放水口付近で海水から高濃度な放射性物質を検出 (14:30)</li> <li>ICRP ◆緊急的に一般人の年間被ばく限度量を20~100mSv以内の範囲で引き上げるよう提案</li> <li>政府◆福島, 茨城, 栃木, 群馬のホウレンソウ, かき菜と, 福島の原乳の出荷制限</li> </ul>	
3月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県伊達市, 郡山市, 田村市, 南相馬市, 川俣町の水道水から乳児用の指標値を超える放射性ヨウ素を検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立がん研究センター●被災がん患者ホットラインを開設。放射性物質による発がんについての資料も次々に発表 (Web掲載)</li> </ul>
3月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>3号機から黒煙発生 (16:20頃)</li> <li>原子力安全委員会が初会見。SPEEDIの試算を公表</li> <li>東京都水道局金町浄水場の放射能測定で, 乳児暫定基準値2倍超の放射性ヨウ素が測定され, 東京23区, 武蔵野, 三鷹, 町田, 多摩, 稲城での乳児の水道水摂取を控えるようにと発表。24日に解除</li> <li>政府◆福島のホウレンソウ, 小松菜, キャベツ, ブロッコリー, カリフラワー等の摂取および出荷制限ならびに茨城の原乳, パセリの出荷制限</li> <li>厚労省◆福島県いわき市, 茨城県東海村, 常陸太田市, 東京都で, 乳児用の指標値を超過する放射性ヨウ素を水道水から検出</li> </ul>	
3月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>3号機タービン建屋にて作業員3名が被ばく, うち2名についてβ線熱傷の可能性があり, 福島県立医大病院へ搬送</li> <li>厚労省◆茨城県北茨城市, 日立市, 笠間市, 千葉県各水道局で, 乳児用の指標値を超過する放射性ヨウ素を水道水から検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本医学放射線学会●「妊娠されている方, 子どもを持つご家族の方へ—水道水の健康影響について—」Web掲載</li> <li>日本産科婦人科学会●「水道水について心配しておられる妊娠・授乳中女性へのご案内」Web掲載</li> <li>日本小児科学会, 日本周産期・新生児医学会, 日本未熟児新生児学会●「食品衛生法に基づく乳児の飲用に關する暫定的な指標値100Bp/kgを超過する濃度の放射性ヨウ素が測定された水道水摂取」に關する, 3学会の共同見解</li> </ul>

月 日	原発事故関連の主な動き (文末のカッコ内は時間表示)	関連学会・団体などの動き
3月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>被ばくした作業員3名を放医研に搬送。入院し経過観察。28日に退院</li> <li>政府◆第一原発から20～30km圏内に自主避難を要請(11:46)</li> <li>厚労省◆宇都宮市、茨城県古河市、取手市の各水道と北千葉広域水道で、乳児用の指標値を超える放射性ヨウ素を水道水から検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本核医学会●「微量に放射能汚染された飲食物の長期摂取に関して」Web掲載</li> </ul>
3月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>東電◆2号機タービン建屋内のたまり水から1000mSv/h以上の水表面線量率を検知したと発表。汚染水のヨウ素134は通常の炉心の水の約1000万倍の濃度と公表(後にセシウム134, 約10万倍と訂正)</li> </ul>	
3月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一原発敷地内で採取した土壌からプルトニウム238, 239, 240を検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本核医学会●「妊娠中のお母さん、授乳中のお母さん、将来のお母さんへ」Web掲載</li> </ul>
3月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>この日から計画停電の実施見送り</li> </ul>	
3月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一原発南放水口付近で海水から基準の3355倍の放射性ヨウ素131検出</li> <li>IAEA◆飯館村で避難基準を上回る放射性物質を検出と発表</li> <li>東電◆第一原発1～4号機の廃炉への方針を発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本核医学会●「甲状腺疾患をお持ちの患者さんへ」Web掲載</li> </ul>
3月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1号機地下水から基準の約1万倍の放射性ヨウ素131を検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本医学放射線学会●「原子力緊急事態における甲状腺への内部被曝予防のためのヨード造影剤使用について」Web掲載</li> </ul>
4月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2号機取水口付近のピット内に1000mSv/hを超える水、ピット内の水の海への流出を確認。6日に流出停止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放医研●「放射線被ばく早見図」を公開</li> </ul>
4月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城平潟漁協がコウナゴから野菜の基準の2倍にあたる放射性ヨウ素を検出と発表(魚介類で初)</li> <li>政府◆千葉県香取市、多古町のハウレンソウ、千葉県旭市のハウレンソウ、チンゲンサイ、シュンギク、サンチュ、セロリ、パセリの出荷制限</li> </ul>	
4月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2号機バースクリーン前の海水から濃度限度の約750万倍の放射性ヨウ素131を検出</li> <li>官房長官会見◆「魚介類にも野菜と同一の放射性物質の暫定基準値を適用」</li> </ul>	
4月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>原発敷地内で3月25, 28日に採取した土壌からプルトニウム238, 239, 240を検出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放医研●「水道水中のヨウ素131の除去について」Web掲載</li> </ul>
4月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府◆福島県喜多方市、磐梯町、猪苗代町、三島町、会津美里町、下郷町、南会津町の原乳の出荷制限を解除。群馬のハウレンソウ、かき菜の出荷制限を解除</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放医研●「放射線被ばくに関する基礎知識 サマリー版第1号」公表</li> </ul>
4月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府◆20km圏外でも年間20mSvに達する区域を計画的避難区域とすると発表。年間被ばく限度を20mSvに引き上げ</li> </ul>	
4月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力安全・保安院◆福島第一原発事故に対するINES評価を最悪のレベル7と暫定評価(チェルノブイリ事故と同レベルだが、放射性物質の放出量は1割程度)</li> </ul>	
4月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力安全委員会◆登校の目安を年間10mSvとする見解を発表</li> <li>政府◆飯館村の露地栽培シタケに出荷・摂取制限。ほか15市町で出荷停止</li> </ul>	
4月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>東電◆原発事故収束への工程表を発表。収束まで6～9か月、避難住民の帰宅時期には触れず(15:00)</li> </ul>	
4月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力安全・保安院◆1～3号機の燃料棒の溶融(メルトダウン)を初めて認める</li> </ul>	
4月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>文科省◆福島県内の学校などに対し、年間20mSvの暫定利用基準を公表。子どもも成人と同じ基準値</li> </ul>	
4月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府◆福島県内で水揚げのコウナゴの出荷・摂取制限(魚介類で初)</li> </ul>	
4月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>午前0時をもって、第一原発から半径20km圏に位置する9市町村を警戒区域に設定(立ち入りの禁止、退去命令ができる)</li> <li>計画的避難区域、緊急時避難準備区域の設定を発表</li> <li>警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域において、平成23年度産の稲の作付け制限</li> </ul>	
5月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府◆福島県の10市町村産のハウレンソウについて出荷停止を初めて解除</li> </ul>	
5月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>菅首相会見◆浜岡原子力発電所の全原子炉の運転停止を中部電力へ要請。9日、中部電力が受諾を発表</li> </ul>	
5月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一原発の敷地内土壌から通常時の約100倍の放射性物質ストロンチウムを検出</li> </ul>	
5月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>東電◆1号機原子炉(2, 3号機も)の炉心溶融(メルトダウン)を認める</li> </ul>	
5月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県川俣町と飯館村で計画的避難開始</li> </ul>	
5月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>東電◆原発事故収束への新たな工程表を発表。収束目標時期の変更なし</li> </ul>	
5月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2号機建屋、翌19日には3号機建屋に、事故後初めて作業員が入る</li> </ul>	
5月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>東電◆第一原発の1～4号機の廃炉、7, 8号機の増設計画中止を決定</li> </ul>	

(編集部調べ)